

# 羽広観音仲仙寺の縁起

開基は、平安時代の天台宗の高僧、慈覚大師と伝えられています。大師が比叡山において「信州羽広の里に、観音利生の道場あり、観音の像を造り奉れ。」という霊夢を觀じ、はるばるこの地に来て、經ヶ岳山中に靈木を求め、一面観世音菩薩像を刻み、安置されました。

その後、二世藤原法師が堂塔を造営し、幾多の時代の変転を越えて、法燈を継承し現在に至っています。伊那諏訪第一番札所の観音霊場として、仏の光に満ちた心安らく、南信州の古刹です。



天海大僧正の文書

徳川家康、秀忠、家光の三代に仕えた名僧 天海大僧正の直筆書

寛永九年（一六三二）



本堂

## 本堂外陣絵馬

日本有数の「千匹馬」の絵馬は、爛漫と咲く桜の下で遊び、山川野原で自由に戯れる馬の楽園が、美しく描かれている。この他に多数の絵馬が、外陣に掲げられています。また、境内にある伊那市立考古資料館内にも、絵馬が展示されています。



本堂外陣絵馬



山門



## 主な年中行事

- 一月 一日 初詣
- 一月 三日 修正会 神願祭り
- 一月 五日 羽広の獅子舞
- 二月 三日 節分会
- 二月 五日 涅槃会
- 四月 八日 花祭り
- 四月 一八日 大般若会
- 八月 六日 施餓鬼会 六道祭
- 八月 一三日 除夜の鐘 孟蘭盆会
- 二月 三一日 二年参り

アジサイ



カタクリ



- 花便り**
- ・水芭蕉 3月下旬から 5月下旬
  - ・桜 4月20頃
  - ・カタクリ 4月20頃から 4月下旬
  - ・紫陽花 7月下旬から 8月下旬
  - ・紅葉 10月中旬から
  - ・四季折々の自然豊かなところです。



# 馬の観音様から車の観音様へ

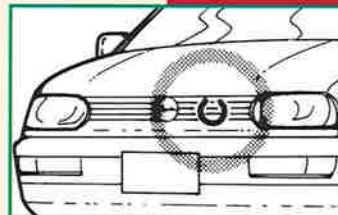
羽広観音仲仙寺は、古くから「馬の観音様」として親しまれ、広く信仰をあつめています。

馬は交通手段として、重要な役割を果たしてきましたが、現代では車がその役割を受け継いでいます。この環境の変化や、交通戦争ともいわれる現状を見るにつけ、当寺では交通安全の御祈願を修するとともに、一人一人が「馬の観音様」に安全運転をお誓いし、意識を高めていただきたいと思います。

「馬は絶対に人を踏みません、衝突もいたしません。」この安全運行の心を学びたいと思います。そして、安全運転をお誓いした証として、羽広観音特製の「蹄鉄御守護」が授与されます。当寺ではオーストラリアから直輸入した本物のポニーの蹄鉄を御守護にしています。この蹄鉄は欧米では、幸運のお守りとして大切にされています。



馬から安全運行の心を学び安全運転の意識を高め、その心を馬の観音様にお誓いした証として「蹄鉄」の御守護が授与されます。



マイカー装着例

交通安全祈願  
と誓ひ

参  
道  
場

心のやすらぎ  
ほんとうの自分と  
みつけよう

「心おだやかに  
心優しく  
心深く  
生きよう」

お気軽に寺務所へ  
申し込み下さい。

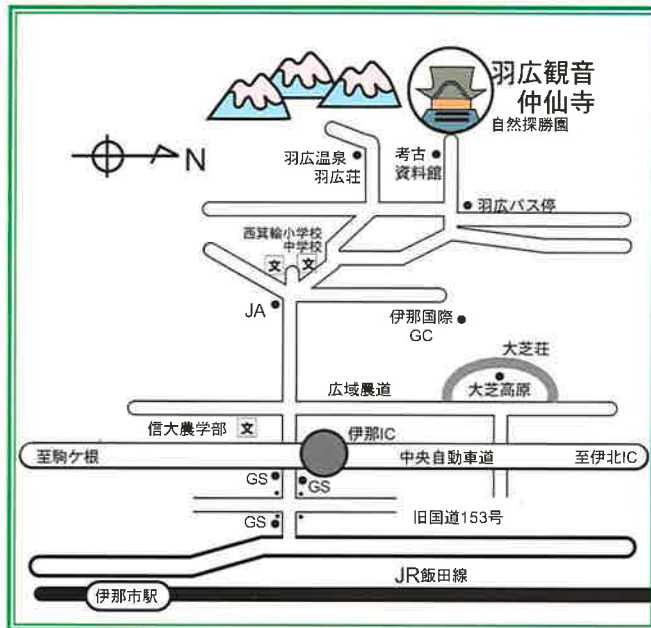


## 交通のごあんない

中央自動車道をご利用の場合  
東京から約3時間、名古屋から約2時間  
伊那インターより北西4km  
バス、自動車駐車場あります  
中央高速バスも東京・名古屋よりございます。

JRをご利用の場合  
飯田線伊那市駅よりタクシーで15分

- ・宿泊  
伊那市営 羽広温泉羽広荘 車で3分  
南箕輪村営 大芝荘 車で5分



# 羽広観音仲仙寺

☎399-45 長野県伊那市西箕輪3052  
TEL 0265-73-5472 FAX 0265-74-7733

# 羽広観音仲仙寺

(秘仏十一面観音像)

# 信州伊那路



- ・信濃33観音霊場 第22番札所
- ・伊那諏訪88霊場 第1番札所
- ・中部49薬師 第15番札所